

第5回 実験科学シンポジウム /信州実験動物研究会35周年記念集会

主催：信州実験動物研究会
(公社)日本実験動物学会

リンク

- [\(公社\)日本実験動物学会](#)
- [信州実験動物研究会](#)
- [信州大学](#)
- [信州大学基盤研究支援センター
動物実験支援部門](#)

開催概要

第5回 実験動物科学シンポジウム (主催：信州実験動物研究会・(公社)日本実験動物学会)

日時	医学研究を支える実験動物科学 ―サル類― 平成28年10月21日(金)13:00～17:30
場所	信州大学松本キャンパス 旭総合研究棟9階 講義室AB 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 交通・キャンパス案内 http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map05.html#campus 会場は「キャンパスマップ」、⑤の建物です。
懇親会	信州大学医学部附属病院外来棟5階 レストラン「ソレイユ」にて 18:00から

信州実験動物研究会 (主催：信州実験動物研究会)

日時	信州実験動物研究会35周年記念集会 平成28年10月21日(金)11:00～12:00
場所	信州大学松本キャンパス 旭総合研究棟9階 講義室C 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 交通・キャンパス案内 http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map05.html#campus 会場は「キャンパスマップ」、⑤の建物です。

プログラム

- 1.「MHCサルの紹介(遺伝子解析を中心に)」
椎名 隆 先生(東海大学医学部基礎医学系分子生命科学)
- 2.「MHCサルの医学研究への応用(全般的なお話)」
小笠原 一誠 先生(滋賀医科大学病理学講座疾患制御病理学部門)
- 3.「MHCサルのiPS細胞を用いた心筋梗塞治療(医学研究の実際)」
柴 祐司 先生(信州大学バイオメディカル研究所/循環器内科)
- 4.「実験動物としてのマーモセット(総論)」
井上貴史先生(実中研)
- 5.「GLP試験におけるマーモセットの有用性」
本坊 敏保先生(イナリサーチ)
- 6.「脳神経科学について(マーモセット)」

岡野栄之先生(慶應大学)

7.「実験動物のエンリッチメントの実例」

武藤 信一先生(キッセイ薬品)

参加登録

シンポジウム参加費	無料
懇親会参加費	事前参加登録をされた方: 4,000円 当日参加の方: 5,000円
事前参加登録締切	平成28年9月30日(金) 17時

事前参加登録は、以下の登録フォームから行ってください。

事前参加登録

(参加登録フォームにアクセスできない場合は、[メール](#)でお送りください。)

参加者の皆さまへのお願い

- 事前準備のため、なるべく事前参加登録にご協力ください。
- 参加受付は、会場前廊下にあります。会場に到着されたら、受付をお願いいたします。
- 会場内を含め、信州大学キャンパス内は禁煙です。
- 会場へのアクセスは、公共交通機関をご利用ください。(交通の[ご案内](#))
- 会場内では、ネームカード(シール)を着用してください。
- シンポジウムの進行は、座長の指示に従ってください。
- 会場内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。会場内では、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- 無許可の撮影・録音行為を禁止します。これらの行為が認められた場合は、会場スタッフが記録媒体からのデータの消去等、然るべき措置を取らせていただきます。何卒、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。
- 会場内外での迷惑行為が認められた場合、学外への退去等をお願いすることがあります。